

## 別記様式

## 会 議 録

会議の名称	令和6年度 戸田市特別職報酬等審議会 第2回会議
開催日時	令和6年7月25日(木) 19時00分 ~ 21時00分
開催場所	戸田市役所7階第5委員会室
出席者氏名 (委員)	渡辺一実、田中治夫、今村仁美、長沢英俊、磯部恒子、宇賀神勇太、 鳥山勉、早船直彦、篠田正浩、奥住美千子
欠席者氏名 (委員)	なし
説明のため 出席した者	議会事務局次長
事務局	総務部長、総務部次長、人事課長、他人事課職員3名
議 題	戸田市議会議員の報酬額等について
会議結果	・ 議員報酬を月額39,000円引き上げるようになったこと ・ 議員定数の削減及び今後の審議会の定期的な開催について意見として 付記することになったこと ・ 上記を踏まえ、答申書の内容を決定したこと
会議の経過	別紙のとおり
会議資料	・ 令和6年度戸田市特別職報酬等審議会【第2回資料】 ・ 戸田市議会年間活動テーマについて ・ 令和5年度常任委員会提言書等一式 ・ 令和6年度戸田市特別職報酬等審議会(第1回)会議録
議事録確定	令和6年7月31日

(会議の経過)

発 言 者	議題・発言内容・決定事項等
	(開会)
事 務 局	それでは、はじめに、会長よりご挨拶をいただきます。
会 長	(会長挨拶)
事 務 局	ありがとうございました。 本日の出席者数でございますが、委員10名中10名の出席をいただいております。戸田市特別職報酬等審議会条例第5条第2項の規定によりまして、委員の過半数の出席を満たしておりますので、本審議会が成立していることをご報告させていただきます。 ここからの議事進行につきましては、会長よろしく申し上げます。
会 長	それでは、これから審議を始めたいと思います。 はじめに、事務局から説明をお願いします。
事 務 局	(資料説明)
	以上で資料説明を終わります。 なお、議会に関する質問等があった場合に、必要に応じて回答できるよう、議会事務局職員に同席していただくことも可能ですが、いかがでしょうか。
会 長	皆様、同席についていかがでしょうか。
委 員	異議なし。
	(議会事務局次長入室)
会 長	それでは、議会事務局次長、ご挨拶をお願いします。

		( 議会事務局次長挨拶 )
会 長		<p>よろしくお願いします。</p> <p>それでは、先ほどの事務局の説明に対し、何かご質問やご意見はございますか。また、併せて、先ほど事務局から示された案についても、ご意見がありましたらお願いします。</p>
委 員		<p>これまで約30年間、議員報酬が改定されていなかったことを踏まえ、今後定期的に見直しを行うことを検討しても良いと思います。また、議員定数についても検討する余地があると考えます。</p>
委 員		<p>議員報酬の見直しについて、今後どのような頻度で行っていくという想定はありますか。</p>
事 務 局		<p>議員報酬の見直しについては、市長がその是非を判断し、審議会に諮問することで検討されることとなりますが、今後定期的に開催すべきとの意見が出たことを答申に盛り込むことは可能であると考えます。</p> <p>また、議員定数については議会が判断することではありますが、同様に報酬を審議する過程で出た意見として答申に付記事項として盛り込むことは可能であると考えます。</p>
委 員		<p>常任委員会の定数について説明がありましたが、全議員が必ずどこかの委員会に所属しているということで間違いはないですか。</p>
事 務 局		<p>常任委員会についてはご認識のとおり、全議員が必ずどこか1つの委員会に所属しています。</p>
委 員		<p>各委員会の中で、この委員会は人数が不足している、又は多すぎるといった意見が出ているところはありませんか。</p>
事 務 局		<p>委員会の人数については、議会側としては議案の審議を深めていくた</p>

	<p>めに必要な人数を配置していると考えており、現状では人数が多すぎる、少なすぎるといった意見は出ておりません。</p>
<p>委員</p>	<p>議員の専業・兼業の状況について、職業欄に「議員」と記載している者が専業、職業欄に「議員」以外を記載している者が兼業と考えてよろしいでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>基本的な考え方はおっしゃるとおりであります。 「議員」と記載している者が全く兼業をしていないか等については確認が取れていない状況です。</p>
<p>委員</p>	<p>先ほどご意見があったとおり、議員報酬や議員定数については、例えば市議会議員選挙が行われるたびに、改定するかどうかを含めた検討を実施しても良いのではないかと考えます。</p>
<p>委員</p>	<p>資料を見ると、議長の活動日数が非常に多いという印象を受けましたが、他の議員の活動頻度はどのような状況でしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>議長は様々な公務があるため、活動日数が多くなっています。</p> <p>他の議員の活動頻度について、正確な日数をこの場で回答することは難しいです。議長ほど活動頻度は多くはありませんが、委員会活動を通して、ある程度の頻度はあるかと思えます。</p>
<p>委員</p>	<p>議員定数については、審議会ではこういった意見もあったとして答申に付記するのが良いと思えます。</p> <p>また、個々の活動も行っている議員の報酬を一律で引き上げることに、若干の懸念があります。その点についてはどう考えていますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>議員の主な活動としては、常任委員会が挙げられます。各議員については必ずどこかの常任委員会に所属し、議会閉会中も各委員会の場で議論を深めているところであり、その点においては、議長、副議長、常任委員長を除く各議員は同様の活動をしていると認識しています。</p>

委 員	個人的には、報酬の引上げを契機に、定数についても検討しても良いのではないかと考えております。
委 員	議長や各委員会の委員の任期は何年でしょうか。また、他市町村の状況はどうでしょうか。
事 務 局	戸田市の議長及び各委員会の任期は1年ですが、市町村によっては、1年のところもあれば、2年のところもございます。
委 員	私としては、議員の活動で重要なのは市民とのコミュニケーションだと考えます。そういった意味でも、市内視察を増やすことも一つの手段だと思います。
事 務 局	市内行政視察については、今年度、防災備蓄倉庫の視察などを実施しています。
委 員	これまで約30年間、議員報酬が改定されていなかったことを踏まえ、この審議会において、今後の見直しを検討する機会について意見を申し入れた方が良くと思います。
委 員	議員報酬とは直接関係のない意見ではありますが、行政視察について、これまで以上に市内にも目を向けていただきたいと考えます。現場の声を聞くということは重要だと思います。
会 長	前回の会議で、議員報酬を引き上げることについては全会一致で決定したところですが、引上げ額については、事務局に案を提示してもらおうよう依頼し、資料の中で3案を提示していただきました。これについて、何かご意見がありましたらお願いします。
委 員	民間の話ではありますが、春闘の結果が参考になると考えます。今年は5%程度の引上げが行われたところですので、市民感情からすると、

	<p>5%以上の引上げは難しいのではないかと思います、案1が適当だと考えます。</p>
委員	<p>個人的な意見ではありますが、これを機に報酬を大きく引上げ、議員のモチベーションを高めることで、意欲のある方に議員になっていただき、これまで以上に活動を頑張っていたきたいので、案3又はそれ以上の引上げが適当であると考えます。その代わりに、議員定数の削減についても検討していただきたいと思っております。</p>
委員	<p>金額的には約30年間据え置かれていますが、物価は上がっているため、実質的な賃下げと同様の状況になっています。このことから、物価の変動を報酬額に反映すべきであると考えます。また、案1は全国類似団体の平均値を根拠としていますが、統計的な考え方からすると、中央値や最頻値を引用するのが適切であると考えます。以上のことから、消費者物価指数を根拠としている案2又は案3が適当であると思います。</p>
委員	<p>報酬なので給料と性質が異なると思います。一方で、専業で議員をされている方からすると、先ほどの意見のように物価上昇により実質的な引下げにあっているといったこともあります。</p> <p>ただ、市民感情からすると大幅な引上げは、どうなのかと疑問に感じました。</p>
委員	<p>議員のモチベーションアップという意見がありましたが、私も賛成です。個人的には、10%程度引き上げても良いのではないかと感じています。</p>
委員	<p>仮に案2とした場合、改定されていなかった約30年間で割り返すと、1年あたり0.2%程度の引上げとなります。これまで据え置いてきた経緯も踏まえると、ある程度引き上げても良いのではないかと考えます。</p>
委員	<p>社会情勢を見ると、物価上昇に賃金が追い付いていない実情があるこ</p>

委員	<p>とから、案3でも良いのではないかと感じます。</p> <p>モチベーションアップにもつながるため、案3で良いと思いますが、その代わりに、それに見合った活動を議員の方に頑張ってもらいたいと思います。</p>
委員	<p>他の委員の皆さんの意見を聞き、モチベーションアップの観点から案3としても良いのではないかと感じました。ただし、議員定数についての付記は必要だと思います。</p>
委員	<p>30年来の改定であることと、市民感情の両面を踏まえると、案2が適当であると考えます。根拠として、近隣市のさいたま市の物価上昇を基準としていることも、支持する理由になるのではないかと感じます。</p>
委員	<p>案1で良いかと思いましたが、他の委員の皆さんのご意見等も考慮すると、案2が適当であると感じました。</p>
会長	<p>様々なご意見が出ていますので、案1から案3までの中で、多数決を取らせていただきます。</p>
委員	<p>(案2、案3 同数)</p>
会長	<p>案2と案3が同数となりましたので、再度ご意見をお願いできますでしょうか。</p>
委員	<p>近隣市と比べ、戸田市の財政力が非常に高いこと、議員活動が活発であること、先進的な取り組みを行っていることを考慮し、案3が適当であると考えました。</p>
委員	<p>これまで約30年間改定が無かったことや、次回の審議会がいつ開催されるか不透明なことを踏まえると、ある程度大きな引上げを行うことが必要であると考えます。</p>

委員	定期的に報酬額を見直すといった内容を、答申の中に付記しても良いと思います。
事務局	定期的に報酬審議会を開催すべきとの意見を付記することは可能だと考えます。付記の内容については、この後の議論の中で進めていただければと思います。
会長	他に何かご質問やご意見はございますか。
(委員からの質問・意見なし)	
会長	以上の意見を踏まえ、再度多数決を取らせていただきます。
委員	(案3 多数)
会長	それでは、審議会としては案3に決定することとしてよろしいでしょうか。また、各委員からご意見のありました、議員定数の削減及び審議会の定期的な開催についても、付記事項として答申書に盛り込むこととしてよろしいでしょうか。
委員	異議なし。
会長	それでは次に、改定時期について、令和7年4月1日改定との事務局案が示されていますが、これについて何かご意見はございますか。
委員	異議なし。
会長	それ以外の事項については、何かご意見はございますか。
委員	ありません。

会 長	それでは、答申書案の作成について、事務局から説明をお願いします。
事 務 局	ご審議いただきありがとうございます。 この後、決定された事項及び各委員からいただいたご意見等を取りまとめ、答申書案を作成させていただきます。差し支えなければ、20分ほど休憩をお取りいただき、再開するという形でいかがでしょうか。
会 長	皆様、よろしいでしょうか。
委 員	異議なし。
会 長	それでは、これから20分間の休憩とさせていただきます。
	(休憩)
会 長	再開いたします。事務局より答申書案の説明をお願いします。
事 務 局	(答申書案説明)
会 長	事務局から説明のあった答申書案について、何かご質問やご意見はございますか。
委 員	「実質的な賃下げ」という言葉は、答申書に記載するにあたり適切でしょうか。
事 務 局	事務局としては市民目線で非常に分かりやすい言葉だと考えております。差し支えなければそのまま活用させていただければと思いますが、いかがでしょうか。
委 員	異議なし。
会 長	他に何かご質問やご意見はございますか。

(委員からの質問・意見なし)

会 長            それでは、他に意見が無いようですので、この答申書案のとおりでご異議ございませんか。

委 員            異議なし。

会 長            ありがとうございました。以上で本日の審議を終了します。  
この度の審議に当たりまして、皆様のご協力により無事に終了することができました。大変ありがとうございました。  
それでは、進行を事務局にお戻しします。

事 務 局        会長、ありがとうございました。また、委員の皆様におかれましても、大変お疲れ様でございました。  
答申書につきましては、審議会を代表して、7月31日水曜日午前10時から、会長、職務代理より市長へ直接お渡しいただく予定です。  
以上を持ちまして、令和6年度第2回戸田市特別職報酬等審議会を終了させていただきます。ありがとうございました。  
お気をつけてお帰りください。

(閉会)